

月島ホールディングスと三菱化工機の経営統合－今後の進捗を見定め、格付に反映

以下は、月島ホールディングス株式会社（証券コード：6332）と三菱化工機株式会社（証券コード：6331）の経営統合に関する経営統合契約及び株式交換契約締結についての株式会社日本格付研究所（JCR）の見解です。

■見解

- (1) 26 年 9 月 30 日、月島ホールディングスと三菱化工機は、経営統合契約および株式交換契約を締結したことを公表した。両社の株主総会の承認や必要な許認可の取得などを前提として、27 年 4 月 1 日付で三菱化工機を持株会社化したうえで、株式交換により共同持株会社体制へ移行する予定である。共同持株会社の商号は、三菱月島化工機ホールディングスとする予定である。
- (2) 本経営統合により、三菱化工機の単体機械、エンジニアリング事業などが加わり、事業規模の拡大と収益源の分散が進む点は信用力にプラスである。一方、統合後の資産・負債の構成やのれんの計上額、財務運営方針の詳細などについては、現時点で未確定である。今後は、本経営統合の進捗および業績・財務面への影響などを確認し、格付に反映していく。

(担当) 里川 武・田島 祥

【参考】

発行体：月島ホールディングス株式会社

長期発行体格付：A 見通し：安定的

■留意事項

本文書に記載された情報は、JCR が、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCR は、明示的であると黙示的であると問わず、当該情報の正確性、結果、的確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCR は、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCR は、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかんを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であると問わず、一切責任を負いません。また、JCR の格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCR の格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいております。JCR の格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCR が保有しています。JCR の格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCR に無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

■NRSRO 登録状況

JCR は、米国証券取引委員会の定める NRSRO（Nationally Recognized Statistical Rating Organization）の 5 つの信用格付クラスのうち、以下の 4 クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。

■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL：03-3544-7013 FAX：03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.
信用格付業者 金融庁長官（格付）第 1 号

〒104-0061 東京都中央区銀座 5-15-8 時事通信ビル